

令和2年度
調布市立図書館事業報告

(令和2年度 図書館事業報告)

調布市立図書館は中央図書館及び10分館からなる図書館システムを構築し、いつでも、どこでも、だれでも気軽に利用できる図書館を目指して活動しています。市民の読書活動を推進し、様々な情報・資料の収集及び提供を行い、調査・研究の支援拠点であり続けること、また、地域に根ざした市民文化の創造に寄与するため、図書館協議会やボランティア活動等、市民の参加と協働を得て、積極的な図書館活動を展開することを基本方針としています。「調布市教育プラン」において“生涯にわたって自己実現を目指す機会を提供する”ことなど5つの基本方針を設定し、「調布市社会教育計画」においても市民の学びを支えることとしています。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、東京都知事からの要請を受け、調布市では、施設の休館・事業休止に関する方針を定め、図書館は令和2年3月28日（土）から6月10日（水）まで全館で休館しました。また、2回目の緊急事態宣言発令期間中の令和3年1月12日（火）から3月21日（日）まで、中央図書館の開館時間を17時30分までとしました。その他、若葉分館は施設環境改善のため令和2年6月11日（木）から11月29日（日）まで臨時休館としました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、おはなし会、講座、講演会等、多くの事業を中止せざるを得ず、その数は、980件にも及びました。そのような状況ではありますが、休館中の一部期間において、予約資料の貸出を行う臨時窓口を図書館だけでなく他の公共施設でも開設するなど、新たな取組も行いました。

子どもの読書活動推進については、新型コロナウイルス感染症対策による大きな影響がありましたが、「第3次調布市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが成長や興味に応じて本の楽しさを発見し、読書の習慣をつくることができるよう、また、家庭、地域、学校、行政が一体となって子どもの読書活動の推進に取り組めるよう、様々な取組を行いました。

さらに、障害のある子どもたちへのサービスのため、布の絵本の収集、製作を続けるだけでなく、多くの市民の手にふれてもらえるよう、中央図書館おはなし室をはじめ、各図書館で展示を随時行いました。

資料の貸出冊数については、新型コロナウイルス感染症対策による休館や外出の手控えなどの影響により、令和元年度より48万冊余の減となる194万冊余にとどまりました。

1 運営関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
図書館協議会 (全2回)	7月30日(木) 文化会館 たづくり9階研修室 10月22日(木) 文化会館 たづくり9階研修室	図書館長の諮問機関, 委員9人(第1回・第2回) 図書館の主要事業についての報告及び審議を行った。	延べ18人 7月30日 9人 10月22日 9人
図書館利用者 懇談会 (全2回)	11月	時代の変化をとらえ, ニーズに応える図書館活動を推進するため, 利用者の意見を直接伺う懇談会	新型コロナウイルス感染症対策のため中止

2 児童サービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数ほか
ブックスタート	健康推進課の1歳6か月児 健康診査時 保健センター	受診の幼児と保護者に, 図書館推薦絵本リスト「このほんよんで!」(ブックスタート版)と図書館利用案内などを入れた「ブックスタートパック」を配付した。	配付部数 1,040部
	健康推進課の3・4か月児 健康診査時 保健センター	受診の乳児と保護者に, 乳幼児にすすめる絵本リスト「赤ちゃんは絵本がだいすき!」を配付した。	配付部数 1,900部
幼児から小学生 へのおはなし会	市内11図書館 原則毎週水曜日 実施回数 39回 中央図書館 9回 分館 30回	幼児から小学生までを対象に, 絵本の読み聞かせ, わらべうたや手遊び, ストーリーテリングなどを組み合わせて実施し, 楽しいお話の世界を紹介した。 図書館職員	延べ 175人 中央図書館 80人 平均 8.9人 最多 9人 最少 3人 分館 95人 平均 3.2人 最多 10人(染地) 最少 1人(神代) 新型コロナウイルス感染症対策のため, 10~12月のみ一部の館で実施

0・1・2歳児とその保護者へのおはなし会	市内11図書館 週1回～隔月1回 (館により異なる) 実施回数 2回 中央図書館 0回 分館 2回	乳幼児とその保護者に、わらべうたや赤ちゃん絵本の読み聞かせを行うことにより、家庭での親子の触れ合いのきっかけとした。 図書館職員	延べ 9人 分館 9人 平均 4.5人 最多 6人(深大寺) 最少 3人(深大寺) 新型コロナウイルス感染症対策のため深大寺分館のみ実施
保育園児・幼稚園児へのおはなし会	市内11図書館 実施回数 16回	保育園児・幼稚園児を対象に、絵本の読み聞かせ、わらべうたや手遊び、ストーリーテリングなどを組み合わせて実施。来館時に団体貸出も行った。 図書館職員	新型コロナウイルス感染症対策のため一部実施
子ども発達センターでのおはなし会	原則奇数月第2水曜日 実施回数(クラス単位) 16回 子ども発達センター	お話の世界を楽しんでもらうため、子ども発達センターに通う幼児を対象に、クラス単位で絵本や布の絵本の読み聞かせを実施した。団体貸出も行った。 図書館職員	団体貸出 215冊
出張おはなし会等	33回	つつじヶ丘児童館, 北部公民館, 緑ヶ丘児童館, 染地児童館, 深大寺児童館, 子育て支援カフェaona等でおはなし会を, 佐須児童館でガイダンスを実施した。 図書館職員	延べ636人
小学生読書会	原則第1日曜日 実施回数 4回 文化会館たづくり 601会議室ほか	小学校4年生から6年生までを対象に, 本の世界の楽しさを知ってもらうため幅広い分野の本を紹介し, 本にまつわるゲームやクイズなども実施した。テーマは「映画・劇場を楽しもう」, 「いろいろ色のはなし」など 図書館職員	会員数 22人 延べ 49人 平均 12.3人 最多 14人 最少 10人 (見学者除く) 5～7, 1～3月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止
子どもの本に親しむ会	11月12日(木) 文化会館たづくり 大会議場	内容「科学の本っておもしろい 子どもと楽しむ科学と科学の本」 講師 坂口 美佳子氏	38人
絵本の読み聞かせ講座(全2回)	第1回10月1日(木) 第2回10月8日(木) 文化会館たづくり601・602会議室	第1回 読み聞かせの意義・留意点 第2回 読み聞かせに向く絵本 図書館職員	延べ 31人 第1回 17人 第2回 14人

読み聞かせ交流会	文化会館たづくり会議室	市内の幼稚園・学校・児童館などで子どもたちへの読み聞かせを行っている市民同士の交流を図るため、また、読み聞かせに興味を持っている方への情報提供のための交流会	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
出張講座等	1回	乳児交流事業（コロコロパンダ）で出張講座を実施した。 図書館職員	28人
子どもの本を読む会	原則奇数月第3火曜日 実施回数 7回 文化会館たづくり 601会議室	子どもの本を読み合う市民のサークルに対して、児童書の新刊紹介、テーマ選びの際の助言、本や著者に関する調査の支援を行った。	延べ 31人
中学生通信の発行	編集会議 毎月第2日曜日 編集作業 毎月最後の水曜日または日曜日 文化会館たづくり601会議室ほか	中学生の交流と図書館利用の促進を目的に、中学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」を発行。毎月、図書館及び公民館・市内小・中学校図書室を通じて配布。また、記者同士の交流も行った。	会員数 13人 会議参加者数 延べ 77人 4～6・1月は新型コロナウイルス感染症対策のため編集会議・作業は中止
高校生通信の発行	編集会議・作業 9月13日(日) 文化会館たづくり601会議室	高校生世代と図書館を繋ぐことを目的に刊行した、小冊子「prime～高校生の今」を、図書館及び公民館・市内中・高等学校図書室を通じて配布した。 2020年最終号（10号）をもって休刊とした。	会員数 2人 会議参加者数 延べ 1人
小・中学校との協力事業	ガイダンス実施回数（クラス単位） 17回 市内11図書館 出張おはなし会等実施回数 5回（8クラス） 杉森小学校 調布特別支援学校	図書館ガイダンスとして市立小学校の3年生を対象に、図書館利用の促進と読書への動機付けのため、図書館の利用案内や本の紹介を行った。その他、図書館の仕事紹介や読み聞かせ等を要望に応じて実施した。 調べ学習の支援として、資料調査と団体貸出を行った。 図書館職員	調べ学習受付数 166件 新型コロナウイルス感染症対策のため、ガイダンスは一部の学校のみ実施

3 調査支援サービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
「まちゼミ」支援	2月	産業振興課主催のまちゼミ支援のため、参加店舗にあわせた図書リストの配付を行うとともに、中央図書館5階でリスト掲載図書の展示	新型コロナウイルス感染症対策のため中止

暮らしに役立つ 法務ミニセミナー (全3回)	第1回 7月11日(土) 第2回 10月10日(土) 第3回 11月7日(土) 文化会館たづくり1001学 習室ほか	子ども向け1回, 大人向け2回 講師 東京都行政書士会 山賀 良彦氏, 寺田 康子氏	新型コロナウイルス感染症対策 のため中止
出張! 映画資料 室 (映画のまち 調布 シネマフ ェスティバル 2021)	2月20日(土)~2月28日 (日) 文化会館たづくり 南ギャラリー	「『調布と映画館』」をテーマに所蔵 するポスターや台本等の展示	新型コロナウイルス感染症対策 のため中止
映画のまち調布 シネマフェステ ィバル コラボ展示	2/5 (金) ~3月7 (日) 各分館	映画のまち調布 シネマフェスティバ ル上映予定だった作品のコラボ展示を 7館で行った。	新型コロナウイルス感染症対策 のため一部中止

4 利用支援サービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
協力者懇談会	4月7日(火) 文化会館たづくり601・ 602会議室	前年度の活動報告と今年度の計画を中 心に, 図書館協力者(音訳者・点訳 者・布の絵本製作者)と情報交換	新型コロナウイルス感染症対策 のため中止
利用支援サービ ス利用者懇談会	11月12日(木) 文化会館たづくり601・ 602会議室	利用状況の報告と利用者からの意見を 直接伺う懇談会	新型コロナウイルス感染症対策 のため中止
点訳者養成講座 (初級) (全10回のうち 4回)	3月4日(木), 11日 (木), 18日(木), 25 日(木) 文化会館たづくり1001学 習室	利用者の求めに応じて安定した資料提 供をするため, 新規の点訳者を養成す る初級講座を令和2年度から3年度にか けて開催している。 講師 片岡 和代氏	14人 延べ55人
音訳者養成講座 (中級) (全1回)		「公共図書館における音訳」 講師 佐藤 聖一氏	新型コロナウイルス感染症対策 のため中止
布の絵本展示	随時 中央図書館おはなし室及 び分館子ども室等(7 館)	図書館所蔵の布の絵本・遊具を展示, 紹介した。	—
PR事業	5月 6月 12月5・6日(土・日)	ボランティアまつり染地 富士見ふれあいのつどい 調布市福祉まつり への参加	新型コロナウイルス感染症対策 のため中止

5 ボランティア関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
図書館ボランティア説明会	5月14日(木) 文化会館たづくり研修室	新規ボランティアの募集	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
ボランティアミーティング (全3回)	7月16日(木) 11月, 3月	ボランティア相互及び職員との親睦を図ることを目的とする。情報交換, 事務連絡, 活動報告, 登録更新の説明等を行う。	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
サマーボランティア受入れ		図書館ボランティアを体験する学生の受入れ	新型コロナウイルス感染症対策のため中止

6 地域情報化関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
市民の手による まちの資料情報館 協力者会	年8回実施	<ul style="list-style-type: none"> 取材活動 ホームページの更新 協力者会の開催 	新型コロナウイルス感染症対策のため中止

7 成人対象事業

事業名	実施日・会場ほか	内容・講師	人数ほか
文化講演会	5月29日(金) 文化会館たづくり 映像シアター	「南極の水が語る地球環境の過去と将来」 藤井 理行氏 国立極地研究所元所長 総合研究大学院大学名誉教授	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
時局講演会	8月22日(土) 文化会館たづくり 大会議場	「コロナ禍に考える現代の戦争」 大治 朋子氏 毎日新聞編集委員	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
文芸講演会	11月1日(日) 文化会館たづくり 大会議場	「『大江健三郎全小説』の解説を終えて」 尾崎 真理子氏 早稲田大学文学学術院教授 読売新聞調査研究本部客員研究員 (元編集委員)	65人

新春講演会	1月9日(土) 文化会館たづくり 大会議場	「南極の氷が語る地球環境の過去と将来」 藤井 理行氏 国立極地研究所元所長 総合研究大学院大学名誉教授	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
文芸講演会	2月23日(火) 祝日 文化会館たづくり 大会議場	「俳句の来た道 芭蕉と曾良」 伊藤 伊那男氏 俳句結社「銀漢」主宰	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
時局講演会	3月19日(金) 文化会館たづくり 大会議場	「コロナ禍に考える現代の戦争」 大治 朋子氏 毎日新聞編集委員	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
文芸講演会	3月24日(水) 文化会館たづくり 映像シアター	「永井荷風一季節をいとおしむ暮らし」 持田 叙子氏 日本近代文学研究者 国学院大学兼任講師	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
文化講演会	3月30日(火) 文化会館たづくり 大会議場	「闇から光へ」ーケルトの生命観に学ぶ：祈りと知の新時代へ 鶴岡 真弓氏 多摩美術大学・芸術人類学研究所所長, 大学美術館館長	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
初めての方のための読書会 (全8回)	5月9日(土)～1月9日(土) 文化会館たづくり 601会議室		新型コロナウイルス感染症対策のため中止
平和祈念・ 公開緑陰読書会	8月		新型コロナウイルス感染症対策のため中止
平和祈念・ 公開納涼読書会	8月		新型コロナウイルス感染症対策のため中止
公開講座 (年間4回)	①4月18日(土) 文化会館たづくり 10階学習室 ② 9月10日(木) 文化会館たづくり 映像シアター ③ 9月29日(火) 文化会館たづくり 映像シアター ④ 10月19日(月) 文化会館たづくり 映像シアター	①ドストエフスキーの様々な魅力 木村 敦夫氏 ロシア文学者・東京芸術大学講師 ②足利尊氏の決断 櫻井 彦氏 宮内庁書陵部図書課主任研究官 ③「ギリシア神話」の魅力 丹羽 隆子氏 東京海洋大学(旧東京商船大学)名誉教授 ④令和の御代と『万葉集』を生きる 伊藤 高雄氏 文学博士 國學院, 武蔵野, 横浜国立大学など講師	①新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ②50人 ③50人 ④50人

第48回 調布短歌大会	作品募集 10月5日(月)～11月30日 (月) 誌上開催 2月	「選評」 選者：雁部 貞夫氏, 来嶋 靖生氏 小島 ゆかり氏	63人
第49回 調布俳句大会	作品募集 10月5日(月)～11月30日 (月) 誌上開催 2月	「選評」 選者：太田 土男氏, 榎 未知子氏 高柳 克弘氏, 坊城 俊樹氏	82人
調布淡彩画展	3月10日(水)～14日(日) 文化会館たづくり 南ギャラリー	「調布淡彩画の会」 作品発表	366人

8 施設整備

事業名	実施日・会場ほか	事業内容	人数
若葉分館環境改善工事	6月11日(木)～11月29日 (日) 若葉分館	立地環境等の影響により、カビの発生等が課題となったことから、館内空調機器の配置換え, 配管の清掃, 壁クロス張替え等環境改善工事を実施	—

9 令和2年度図書館利用状況報告

(1) 利用状況 (4月～3月期)

項目	令和元年度	令和2年度	増減
新規登録者数	9,537人	6,815人	▲2,722人
有効登録者数	86,696人	82,196人	▲4,500人
予約数	687,750冊	588,466冊	▲99,284冊
貸出冊数	2,431,540冊	1,942,966冊	▲488,574冊

※有効登録者数は年度単位で2年間貸出利用のあった利用者

※新型コロナウイルス感染症対策のため、令和元年度は令和2年3月2日(月)～3月31日(火)全館休館。令和2年度は令和2年4月1日(水)～6月10日(水)全館休館

※令和2年度、中央図書館は、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和3年1月12日(火)～3月21日(日)17時30分で閉館

※令和2年度、若葉分館は施設環境改善のため令和2年6月11日(木)～11月29日(日)休館

(2) 蔵書数（3月末日時点）

項目	令和元年度	令和2年度	増減
成人資料	997,853冊	998,796冊	943冊
児童資料	275,204冊	274,465冊	▲739冊
地域資料	77,918冊	78,554冊	636冊
映画資料	32,941冊	33,574冊	633冊
合計	1,383,916冊	1,385,389冊	1,473冊